き・ず・な・む・す・ぶ
とちぎ未来 ASSISTNET
アシストネットだより No.59 令和７年３月
学校・家庭・地域が連携・協力し
地域ぐるみで育む 子どもたちの「生きる力」
栃木市教育委員会
事務局生涯学習課

ボランティア交流会

令和７年２月１日（土）にボランティア交流会を交流会実行委員会、栃木市PTA連合会、栃木市教育委員会の共催により、藤岡文化会館で開催し、アシストネットやPTA関係者の方々に多数参加していただきました。

◆実践事例発表
〇東陽地域の取組
「地域の連携・協働で学校を活性化」
〇岩舟地域の取組
「繋がる地域の力～学校支援ボランティア＆スリラーナイト」
◆交流会
「子どもたちのために『アシストネット』と『学校・ＰＴＡ』が連携してできること」

東陽地域の発表では、大宮南小の地域コーディネーターが中心となって運営された「大南カルタ」の様子をはじめとする地域内の５つの小中学校の特徴的な取組が発表されました。また、薬剤師による小中一貫の「薬物乱用防止教育」の様子が紹介されました。

岩舟地域の発表では、ボランティアによる水泳指導の様子をはじめとする地域内の４つの小中学校の取組が発表されました。また、PTA連合会岩舟ブロックと地域コーディネーターが合同で企画し、公民館で実施したおばけ屋敷イベント「スリラーナイト」の取組が紹介されました。

交流会では、グループでの話し合いを行いました。学校・PTA・地域が一緒に活動した取組について具体例や課題を共有することができ、有意義な交流となりました。

地域コーディネーター・学校コーディネーター・公民館担当者合同研修会Ⅱ

令和６年１２月５日（木）とちぎ岩下の新生姜ホールにて、地域コーディネーター、学校コーディネーター、公民館担当者が一堂に会したアシストネット合同研修会Ⅱを開催しました。研修内容はシンポジウムと講話でした。

◆シンポジウム
「アシストネット」と「ＰＴＡ活動」の連携について

シンポジスト	栃木第三小学校長	塩田裕子 氏
	三鴨小学校長	庄司和美 氏
	藤岡小学校PTA会長	関口　智 氏
	吹上中学校おやじの会代表	磯部雅紀 氏

◆講話
「地域全体で支える子どもの成長
～アシストネットとＰＴＡで進める地域学校協働活動～」
栃木県教育員会事務局生涯学習課
主幹　吉田正道　氏

シンポジウムでは、特色ある取組をしている市内の４校からシンポジストをお招きし、学校、PTA、地域を連携させた具体的な活動の内容や活動までの経緯などをお話いただき、今後の各学校の新たな取組を創造するための時間となりました。

講話は、「なぜ学校と地域の連携・協働が必要か？」という問いを皮切りに、学校と地域の連携・協働に関する国や県の動向や、具体的な事例等を通した連携・協働のポイントのお話でした。参加者からは、「分かりやすい内容だった」、「もっとお話を聞きたかった」など、多くの学びや気づきがあったとの感想をいただきました。学校とＰＴＡ、地域が一体となって子どもたちを支える重要性を改めて考えることができました。

栃木南中　地域から学校へ

図書の本修繕ボランティア

栃木南中学校でボランティアによる学校図書館の本の修繕が行われました。今回の活動は、地域コーディネーターが保護者のボランティアを募り３日間行いました。この日は、５人のボランティアが参加して、和やかな雰囲気のなかで図書の本の破損している箇所の修理や補強を行いました。

大平西小　地域から学校へ

「ひまわりクラブ」よる表情劇

大平西小学校で読み聞かせボランティア「ひまわりクラブ」による「表情劇」が行われました。ボランティアの方々は、手作りの衣装や小道具を使い、表情と台詞を駆使して演じていました。子どもたちは、歓声を上げながら、表情豊かな楽しい劇の世界に引き込まれていました。

赤麻小　地域から学校へ

あかまっこ体験フェスタ

赤麻小学校の保護者等の地域ボランティアである「あかまる隊」とＰＴＡが主催の「あかまっこ体験フェスタ」が行われました。今年もたくさんの地域ボランティアの方にご協力いただき、ミニよしずづくり、消防団の放水などの各種体験やネイルチップづくりなどのワークショップ、飲食店やフリーマーケット、ステージ発表など子どもも大人も楽しめるイベントになりました。

市内全小学校　学校から地域へ

とちぎ秋まつり　こども山車まつり

今年度は２年に一度開催される、「とちぎ秋まつり」の年でした。まつりの初日は、子どもたちに栃木市の伝統である山車の巡行を体験してもらい、次世代に継承することを目的に「こども山車まつり」が行われています。市内全ての小学校より３・４年生の約2,300人が参加し、元気に会場内を練り歩き、「ワッショイ！」「ワッショイ！」の元気な掛け声が響き渡りました。

千塚小　ボランティア塗装活動

千塚小学校で塗装ボランティア団体（塗魂ペインターズ）による学校遊具の塗装体験がありました。

汚れても良い服を着て学校に集合した子どもたちは、あいさつの後ペインターズの皆さんの指導のもと、いつも遊んでいる校庭の遊具の塗装をしました。

子どもたちは、自分たちできれいに塗り直した遊具を見て、満足そうでした。

編集後記…

ボランティア交流会では、地域コーディネーターやボランティアの皆さん、学校関係者のグループ協議の輪の中にいました。寒い冬を熱く感じさせる活気ある話し合いに圧倒されました。一人一人の熱い思いが感じられるひとときでした。